＜参考様式12＞　指導契約書

［技術導入費支出の場合］(知的財産権等の導入に伴う対個人との契約の場合の記載例)

|  |
| --- |
| 収　入  印　紙 |

指　導　契　約　書

　株式会社○○○○(以下「甲」という)と△△△△(以下「乙」という)は、次のとおり指導契約を締結する。

第1条　指導内容

乙は、甲が導入する、「□□権(技術)について」に関して、甲の補助事業実施場所に出向き、次の3項目について指導を行うとともに、必要に応じて情報の提供、助言等を行うものとする。

　1．□□権(技術)の導入方法

　2． ･･･

第2条　指導期間

指導期間は、令和○○年○月○日から令和○○年○月○日までの間とする。

第3条　指導日数及び指導料

指導日数及び指導料は、次のとおりとし、毎月末日にその月の指導日数に相当する指導料を、甲は乙の指定する銀行口座に振り込むものとする。

　1．延べ指導日数　　　　　　　　　　　日

　2．指導料　　　　　　　　　　金　　　　　　　　円(税込み)

　3．1日あたりの指導料　　　　金　　　　　　　　円(税込み)

第4条　指導報告書

乙は、甲に対する技術導入の指導内容の概要を報告書として提出する。

第5条　その他

本契約書に定めのない事項については、相互信頼の原則に基づき、甲、乙協議の上決定するものとする。

以上の契約を証するため本書2通を作成し、署名捺印のうえ甲、乙、各1通を保管するものとする。

　　　　令和○○年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　　○○県○○市○○－○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　株式会社　○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役　○○　○○　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙　　△△県△△市△△－△△

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　△△　△△　　㊞

※　大学等に別途契約書の雛形等有り、そちらを使用しなければならない場合は、事前に事務局担当者へ相談してください。

※　指導報告書は、＜参考様式8＞専門家業務報告書に倣って作成してください。